

脳の可能性 と限界

脳は我々にとって最も身近な存在であるものの、そのしくみは分かっていないことだらけです。脳のしくみは、今世紀の科学研究の重要なテーマのひとつです。

脳を理解するには、多様なアプローチが必要であることは言うまでもありません。

今回の公開講座では、「脳の可能性と限界」について学問分野の垣根を超えて議論したいと思います。

平成29年

日時 **8月9日(水)** **受講無料** 13時30分～17時00分

場所 人間・環境学研究科棟 地階大講義室
〈司会〉人間・環境学研究科 教授 神崎 素樹

主催者挨拶 13:30～13:40

人間・環境学研究科 副研究科長 宮本 嘉久

セッション1 13:40～15:10

無知の知を以て、未知の世界を渡らん

〈講演者〉こころの未来研究センター 教授 小村 豊

パネルディスカッション

〈コメンテーター〉人間・環境学研究科 准教授 青山 拓央
人間・環境学研究科 准教授 櫻川 貴司

セッション2 15:30～17:00

〈ことば〉の獲得から見る心と脳

〈講演者〉人間・環境学研究科 教授 谷口 一美

パネルディスカッション

〈コメンテーター〉人間・環境学研究科 准教授 池田 寛子
人間・環境学研究科 准教授 船曳 康子

【受講資格】どなたでもご参加いただけます。

【申込方法】郵便はがき、ファックス、Eメールのいずれかにより、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号をお知らせ下さい。
残席がある場合、当日参加も可能です。

【申込先】〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学 大学院人間・環境学研究科 総務掛 宛
TEL：075-753-6514 Fax：075-753-2957
E-mail：110openlecture@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（件名に「公開講座申込」と記入下さい。）

【申込締切】平成29年7月28日（金）

https://www.h.kyoto-u.ac.jp/academic/event/open_course/



講演者

小村 豊

(こむら ゆたか)

専門分野/システム神経科学



無知の知を以て、未知の世界を渡らん

先の読めない現代において、我々は、しばしば迷います。実は、ヒト以外の動物たちも、太古から、迷いと向き合ってきました。ヒト・動物は、どのように、不確実な世界を生き抜いてきたのでしょうか？ヒントは、脳にあります。その活動を、つぶさに見ていくと、脳は、不確実さを逆手にとって、行動を適応的に変化させています。進化の過程で、獲得したであろう、我々の知性が、今後、どこに向かうのか、議論したいと思います。

コメンテーター

青山 拓央

(あおやま たくお)

専門分野/哲学

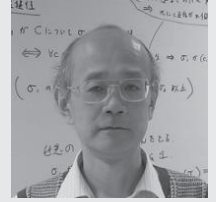


コメンテーター

櫻川 貴司

(さくらがわ たかし)

専門分野/計算機科学・
機械学習・
複雑ネットワーク



講演者

谷口 一美

(たにぐち かずみ)

専門分野/認知言語学



<ことば>の獲得から見る心と脳

人間の知性を探究する上で<ことば>は欠かせないものです。知覚や記憶、カテゴリー化など、さまざまな認知機能が連合することで<ことば>は成り立っており、<ことば>の産出や解釈を手がかりに心の特性が明らかになることもあります。このセッションでは、こどもの言語獲得に着目し、語彙や文法の習得のプロセス、こどもが創造的に生み出す比喩的表現を取り上げます。私たちが<ことば>を獲得し使用するのはどのようなことか、認知科学や脳科学の知見をまじえ、考えていきたいと思っています。

コメンテーター

池田 寛子

(いけだ ひろこ)

専門分野/英文学・
アイルランド文学



コメンテーター

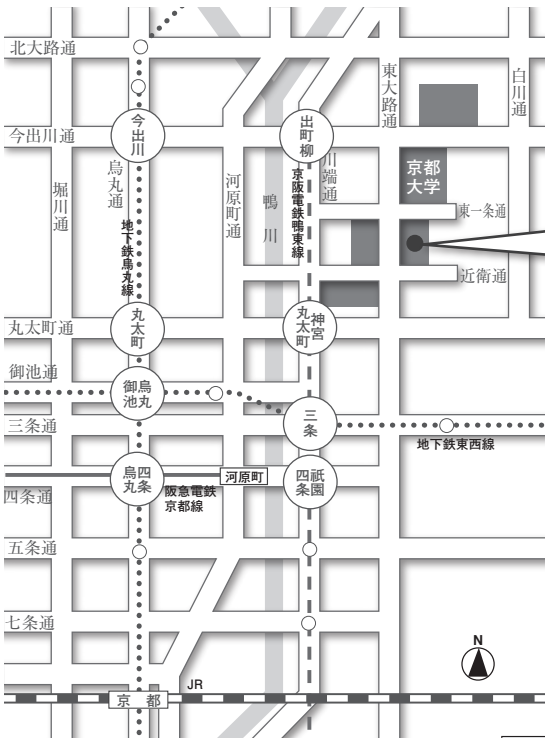
船曳 康子

(ふなびき やすこ)

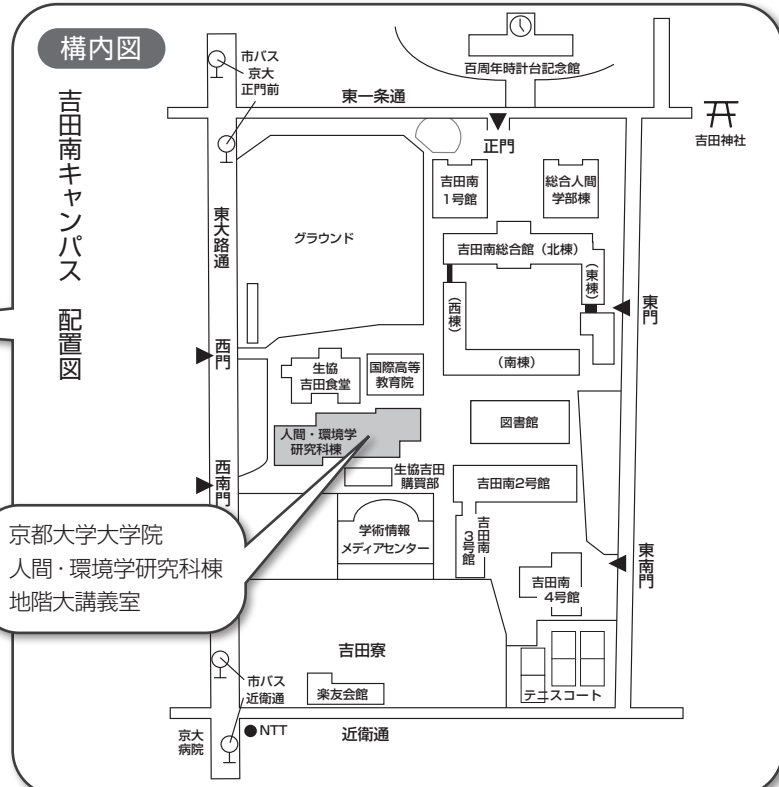
専門分野/精神医学・
発達行動学



近辺地図



構内図



京都大学大学院
人間・環境学研究所棟
地階大講義室

タクシー：JR京都駅から約30分

市バス：230円

交通機関：乗車地	市バス系統	経由・行き先	下車地
J R：京都駅前	D2乗り場から206系統	祇園・北大路バスターミナル	近衛通
阪 急：四条河原町	201系統	祇園・百万遍	
京 阪：四条京阪前	31系統	高野・岩倉	
地下鉄：烏丸今出川	201系統	百万遍・祇園	
京 阪：出町柳駅前			
京 阪：神宮丸太町		当駅下車北東へ徒歩約20分	